

あなたのアイデア聞かせて下さい！

## 宮城県における水産業の復興を加速させる 先端的な技術の提案を募集します

農林水産省は、東日本大震災の被災地を復興し、食料生産地域として再生を図るため、先端的な技術を駆使した大規模実証研究(食料生産地域再生のための先端技術展開事業)を実施しています。25年度からは、新たに宮城県において、漁業・漁村分野の実証研究を開始する予定です。

研究開始に先立ち、平成25年4月11日、仙台市において先端技術提案会を開催いたします。本提案会は、宮城県内に設定する漁業・漁村分野の研究・実証地区において、復興を加速させる様々な先端技術を、研究機関、民間企業、大学等から広く御提案頂くために開催するものです。皆様からの多数の御提案をお待ちしております。

**日時:**平成25年4月11日(木曜日)13時00分～17時00分

**会場:**TKPガーデンシティ仙台 ホールA-2 (仙台市青葉区中央1-3-1 AER)



**提案課題** 以下の研究課題に沿った先端技術の提案を募集します

- (1)貝類養殖業・漁業及びサケ科魚類養殖業の安定化、省コスト・効率化のための実証研究
- (2)未・低利用魚、低価格魚及び加工残渣滓を素材とした加工品の開発等による水産加工の省コスト化・効率化、付加価値向上に関する実証研究

お問い合わせ先

農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課 企画班 (担当:吉川)

TEL: 03-3502-7438(直通) FAX:03-3593-2209

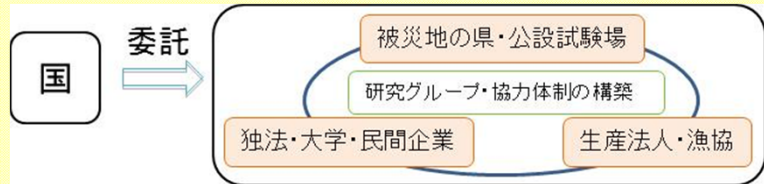
メール: chikage\_yoshikawa@nm.maff.go.jp

## 食料生産地域再生のための先端技術展開事業とは

被災地域を新たな食料生産地域として再生するため、先端的な農林水産技術を駆使した大規模実証研究を実施しています。

被災地域内に研究・実証地区を設定し、地域住民と協力しながら、我が国がこれまで蓄積してきた最先端の技術シーズの組合せ・最適化を進めることで、技術の普及・実用化を促進します。

補助率：定額  
事業実施主体：民間団体



## 提案のお申込方法

### ○提案の申込受付（4月4日12時まで）

以下のホームページに掲載された提案申込書（様式1）に御記入の上、メール又はFAXにてお申し込みください。提案資料は、ホームページで公表させていただきます。

<申し込み先>

- メールの場合 maff\_sangakurenkei@nm.maff.go.jp
- FAXの場合 農林水産省農林水産技術会議事務局研究推進課産学連携室土屋宛  
FAX番号：03-3593-2209



### ○提案資料及びプレゼン資料の提出締切（4月8日12時まで）

提案の申し込みをいただいた方は、提案資料（様式2）の作成のうえ、メールで送付してください。

- メール送付先 maff\_sangakurenkei@nm.maff.go.jp

## 傍聴の申込受付（4月8日12時まで）

インターネット又はFAXにてお申し込みください。

<インターネットによるお申込先>

<https://www.contact.maff.go.jp/affrc/form/8e3d.htm>

<FAXによるお申込先>

FAX送付先：農林水産省農林水産技術会議事務局研究推進課土屋宛  
FAX番号：03-3593-2209

以下の内容を記載してください。

- ①「食料生産地域再生のための先端技術展開事業」先端技術提案会傍聴希望
- ②御氏名(フリガナ)
- ③御連絡先(メールアドレス、電話番号、FAX番号)
- ④勤務先所属団体等



**提案会の詳細及び提案の申込様式は、こちらのホームページを御覧ください。**

農林水産技術会議事務局プレスリリース「宮城県に係る「食料生産地域再生のための先端技術展開事業」先端技術提案会（漁業・漁村分野）の開催及び一般傍聴について

[http://www.s.affrc.go.jp/docs/press/130312\\_1.htm](http://www.s.affrc.go.jp/docs/press/130312_1.htm)